平塚市保育課

アンケート調査「平塚市を幸せな生活が送れるまちにしよう」の「平塚市こども計画」への反映について

令和6年7月に行いましたアンケート調査「平塚市を幸せな生活が送れるまちにしよう」について、ご協力いただきありがとうございました。

みなさまから頂いた意見は、「平塚市こども計画」の基本理念の実現に向けた「基本的な視点」に反映しました。

≪ 平塚市こども計画の基本的な考え方 ≫

＜ 基本理念 ＞

いきいき子育て　のびのび子育ち　一人ひとりが輝く
いのちきらめく　共生のまち　ひらつか

＜ 基本的な視点 ＞

視点（1）全ての子ども・若者が尊重されのびのび育つ
視点（2）安心して子育てができる環境
視点（3）子ども・若者の健やかな成長
視点（4）若者への支援
視点（5）地域共生、地域で支える社会

寄せられた
こどもの意見は
「基本的な視点」に
反映しました

基本目標１	豊かな心を育み成長を支える環境づくり
基本目標２	子育て当事者に対する支援の充実
基本目標３	安心して子どもを生み育てることができる環境づくり【子どもの誕生前から幼児期まで】
基本目標４	健やかに子どもが成長できる環境づくり【学童期・思春期】
基本目標５	若者を支える環境づくり【青年期】

施策と事業　５つの基本目標について施策を定め、施策に基づき事業に取り組みます

寄せられた意見の一部を紹介します。ここでは、こどもからの意見だけでなく、「ひらつか子ども・子育て支援ネットワーク」によるアンケート調査の意見なども含めて掲載しています。

【意見】

- もっとゲームをやりたい
- もっと家族と一緒に過ごしたい
- 親子ともに怒ることなく愛着を持った子育てができるとよい
- 勉強したい、本を読みたい
- 友達と仲よくすごしたい
- 校則を緩めて欲しい（整髪料・染毛・メイク・ピアス等）
- ケンカ、いじめをなくしたい
- 休み時間を増やしてほしい
- 授業時間を短縮して欲しい
- 修学旅行を泊まりにして欲しい
- プールや課外授業の時間を増やして欲しい
- 校舎をきれいにして欲しい（トイレ・プール含む）
- エアコンをつけてほしい
- 部活の時間を延ばして欲しい
- もっと時間が欲しい
- 職業体験を増やして欲しい
- 自分がなりたい職業につきたい

【意見を受けての方向性】

こどもの気持ちを受け止めることができ、時間や気持ちにゆとりを持って子育てできる支援が必要です。個性が認められ安心できる環境で、様々な学習や体験を通して成長できる必要があります。

【基本理念に基づく基本的な視点（１）に反映】

視点（１）全ての子ども・若者が尊重されのびのび育つ

子ども・若者は、社会の希望、未来を担う存在です。家族の愛情の下に養育され、子ども・若者の個性や考えが尊重される中で成長を遂げていくことが必要です。多様な学びや体験活動、教育・保育については良質かつ適切な内容及び水準のものとなるように配慮し、障がいの有無や国籍等にかかわらず、全ての子ども・若者が幸せな状態で成長できるよう取り組みます。

【意見】

- 家族仲よく、けんか等ない家が良い
- もっと家族と一緒に過ごしたい
- 治安を改善して欲しい
- 一時保育をもっと安く手軽に利用できたら息抜きになると思う
- ファミリーサポートの支援会員さんをもっと増やして欲しい
- 父親の積極的な育児参加ではなく、当事者として当たり前に家庭参加する社会的な雰囲気が必要
- 母親も父親も育児休業を取得しやすい環境が必要だと思う

【意見を受けての方向性】

家族で仲良く暮らしたい、子育て支援を利用して息抜きをしたいという希望があります。多様化する生活スタイルや家庭の事情に柔軟に対応できる子育て支援が必要です。また、子育てを社会全体でサポートできるよう機運の醸成が必要です。

【基本理念に基づく基本的な視点（２）に反映】

視点（２）安心して子育てができる環境

子育て家庭の様々な事情や多様化するニーズに柔軟に対応できるよう子育てサービスを提供します。不安や孤独を抱くことなく、健康でゆとりをもって子どもと向き合えるよう行政、家庭や地域、学校、関係機関・団体、企業等が連携し、子育て支援に取り組みます。

【意見】

- もっと家族と一緒に過ごしたい
- 給付金・奨学金が欲しい
- 子どものバス料金の無料化
- 家族仲よく、けんかなどない家が良い
- 子育ての相談を継続して出来るようにして欲しい
- 出産前、後に不安に思う事を気軽に無料で相談窓口があると良い
- 子どもに対してイライラするときに、ふらっといける場所が欲しい

【意見を受けての方向性】

もっと家族と一緒に仲良く過ごしたいという希望があります。家族が心身ともに健康に生活できるよう、また子育てにゆとりが持てるよう支援が必要です。

【基本理念に基づく基本的な視点（３）に反映】

視点（３）子どもの健やかな成長

関係機関と連携し妊娠・出産・産後までの切れ目のない支援と父親の積極的な関りを進めることで安心して子どもを産める環境づくりに取り組むとともに、生活習慣の改善や健康づくりを進めます。貧困と格差は、子ども・若者やその家族の幸せな状態を損ねたり、経験により育まれる信頼感や自己肯定感等が持てない状態をもたらしたりする可能性があるため、社会全体で対策を図るべき課題と捉え、貧困対策に取り組みます。

【意見】

- 勉強したい、本を読みたい
- 給付金・奨学金が欲しい
- 金銭的な余裕が欲しい
- 全て無料にして欲しい
- 大学の無償化希望
- 公園・遊具を増やして欲しい
- 放課後を楽しく過ごしたい
- 学区内に子どもの家が欲しい
- お金を使わずに遊べる場所が欲しい
- 勉強できるフリースペースが欲しい
- 映画館、遊び場などの施設で学割を導入して欲しい
- 少子化対策
- 自分がなりたい職業につきたい
- 将来安心して暮らせる仕事・環境が欲しい
- 今のうちに進路について考えたり、先輩たちの例を知りたい

【意見を受けての方向性】

勉強をするため、放課後を楽しく過ごすための居場所への希望があります。
また、大学の学費負担や将来への経済的な不安があります。

【基本理念に基づく基本的な視点（４）に反映】

視点（４）若者への支援

こどもが安心して過ごし、交流できる場所を持つことができるようこどもの居場所づくりが必要です。また、若い世代の生活の基盤の安定を図るとともに、若い世代の視点を取り入れながら多様な価値観・考え方を大前提として、結婚や子育て、将来に対して希望が持てるよう若者への支援に取り組みます。

【意見】

- 街灯が少なく暗いため、明るくして欲しい
- 治安を改善して欲しい
- ゴミのポイ捨てを無くしたい
- 交通の便を良くして欲しい
- 職業体験を増やして欲しい
- 将来安心して暮らせる仕事・環境が欲しい
- 今のうちに進路について考えたり、先輩たちの例を知りたい

【意見を受けての方向性】

将来に対して、平和な世の中を願い、経済的な不安を抱えています。
全ての子ども・若者が安心して生活できるよう、地域全体で支える必要があります。

【基本理念に基づく基本的な視点（５）に反映】

視点（５）地域共生、地域で支える社会

社会のあらゆる分野の全ての人々が、子ども・若者・子育て支援の重要性に対する理解を深め、相互に協力しつつ、一体となって子ども・若者や子育て当事者を支えることが必要です。安全なまちづくりを進めるとともに、子育て当事者だけでなく企業や地域社会等、子ども・若者や子育てを見守り、支え合うことができる地域共生社会の実現に向けて取り組みます。

これらのほかにも、たくさんのご意見をいただきありがとうございました。
引き続き、みなさんの考えや意見を受け止め、より幸せな生活ができるよう取り組みます。